



# Cisco Email Encryption Plug-in 1.2.1 リリース ノート


---

発行日: 2019 年 3 月 13 日


## 目次



- [最新情報 \(2 ページ\)](#)
- [動作における変更 \(2 ページ\)](#)
- [サポートされている構成 \(4 ページ\)](#)
- [Cisco Email Encryption Plug-in 1.2.1 へのアップグレード \(4 ページ\)](#)
- [Cisco Email Encryption Plug-in 1.2.1 のインストール \(6 ページ\)](#)
- [既知および修正済みの問題 \(6 ページ\)](#)
- [関連資料 \(8 ページ\)](#)
- [サービスとサポート \(8 ページ\)](#)
- [マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート \(8 ページ\)](#)

## 最新情報

機能	説明
受信者ログイン用の改善された新しいユーザーインターフェイス	セキュアメッセージまたは登録済みエンベロープにアクセスすると、新しい、改善されたインターフェイスが受信者に表示されるようになりました。
Easy Open 機能	<p>Easy Open 機能を使用すると、受信者はどのようなデバイスからのセキュアメッセージでも簡単に開くことができます。クライアント側アプリケーションをインストールする必要はありません。これは、エンベロープを受信者への添付ファイルとして送信することに加えて、暗号化されたメッセージのコピーを CRES に保存することで実現しています。Easy Open 機能が有効になっている場合は、新しいテンプレートに [Read Message] ボタンが表示されます。このボタンは最大 14 日間アクティブになっています。Read Message リンクの期限が切れると、受信者は Web ブラウザ内で添付ファイルを開くか、または <a href="http://mobile.res.cisco.com">mobile.res.cisco.com</a> にメッセージを転送することで、セキュアメッセージを取得できます。</p> <p> (注) アカウントで Easy Open が有効になっているときは機密性が低い機能はサポートされません。機密性が低い分類になっているメッセージを開く場合は、<a href="#">securedoc HTML</a> 添付ファイルをクリックするか、またはメッセージを復号します。</p>
Open Java Runtime Environment (JRE) 11	このリリースでは、Cisco Email Encryption Plug-in 用の Open JRE バージョン 11 がサポートされています。

## 動作における変更

テンプレートのカスタマイズの変更点	<p>このリリース以降、通知メッセージに追加できるカスタマイズされたテンプレートは 1 つのみになります。</p> <p> (注) カスタマイズされたテンプレートには、CRES アプリケーションの [Account Management] &gt; [Branding] &gt; [Images] ページでエンベローププロファイル用に選択したカスタムロゴが表示されるようになりました。</p>
TLS 1.0 を使用したメール暗号化のサポートなし	<p>このリリースより前は、TLS 1.0 のみを有効にしたメール暗号化がサポートされていました。</p> <p>このリリース以降は、TLS 1.1 以降に移行する必要があります。</p>

セキュアメッセージの変更	<p>このリリース以降、セキュアメッセージのログインページには、検索可能なドロップダウンボックスに受信者の電子メールアドレスが表示されます。</p> <p>検索可能なドロップダウンボックスを使用して、次のいずれかの方法でセキュアなメッセージを開くことができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>検索可能なドロップダウンボックスから、必要な受信者の電子メールアドレスを選択します。</li> <li>検索可能なドロップダウンボックスに、受信者のメールアドレスと一致する文字を入力して、受信者のメールアドレスを検索します。</li> </ul> <p> (注) Web ブラウザで JavaScript が無効になっている場合、受信者の電子メールアドレスは検索できません。検索可能なドロップダウンボックスでは、利用可能な受信者の電子メールアドレスのリストを表示して、そのリストから受信者の電子メールアドレスを選択することのみを実行できます。</p> <p> (注) BCC 受信者としてセキュアメッセージを受信した場合は、検索可能なドロップダウンボックスから [Address Not listed] オプションを選択し、受信者の電子メールアドレスを手動で入力する必要があります。</p>
新規ユーザ登録時のセキュリティに関する質問および個人パスワードの廃止	Cisco Registered Envelope Service への新規ユーザの登録に、セキュリティに関する質問と個人パスワードが不要になりました。
登録時のユーザによるサービス条件への同意の義務化	新しいユーザが Cisco Registered Envelope Service にアカウントを登録するには、[I agree to CRES's Terms of Service] チェックボックスをクリックしてサービス条件に同意する必要があります。
パスワード リセットのワークフローの変更	パスワードを変更するには、ユーザは、「Your CRES password reset link」という件名の、パスワード リセットのためのハイパーリンクを含む電子メールを受信します。パスワードの変更後、ユーザは「Your CRES password has been changed」という別の確認メールを受信します。
securedoc HTML 添付ファイルへの Cisco ロゴ表示の廃止	登録済みエンベロープには、Cisco ロゴと、securedoc の下部のテキスト「Cisco Registered Envelope Service」が表示されません。

## サポートされている構成

Cisco Email Encryption Plug-in 1.2.1 でサポートされる構成は次のとおりです。

Cisco Email Encryption Plug-in 1.2.0	Outlook 2010 (32 ビット)	Outlook 2010 (64 ビット)	Outlook 2013 (32 ビット)	Outlook 2013 (64 ビット)	Outlook 2016 (32 ビット)	Outlook 2016 (64 ビット)	Office 365
Windows 7 32 ビット	互換	—	互換	—	互換	—	—
Windows 7 64 ビット	互換	互換	互換	互換	互換	互換	認定
Windows 8 32 ビット	互換	—	互換	—	互換	—	—
Windows 8 64 ビット	互換	互換	互換	互換	互換	互換	—
Windows 8.1 32 ビット	互換	—	互換	—	互換	—	—
Windows 8.1 64 ビット	互換	互換	互換	互換	互換	互換	—
Windows 10 32 ビット	互換	—	互換	—	互換	—	—
Windows 10 64 ビット	互換	互換	互換	互換	互換	認定	認定



(注) Office 365 にアップグレードすると、Outlook で Cisco Email Encryption Plug-in が無効になることがあります。その場合は、手動で有効にする必要があります。

## Cisco Email Encryption Plug-in 1.2.1 へのアップグレード

- [アップグレードの方法 \(4 ページ\)](#)
- [Cisco Email Encryption Plug-in のアップグレード \(5 ページ\)](#)
- [Cisco Email Security Plug-in から Cisco Email Encryption Plug-in へのアップグレード \(5 ページ\)](#)

## アップグレードの方法

Cisco Email Encryption Plug-in 1.2.1-151 へは次のコンポーネントバージョンからアップグレードできます。

- Cisco Email Security Plug-in 7.6.2.028
- Cisco Email Encryption Plug-in 1.2.1-132



(注) Cisco Email Security Plug-in 7.6.2.028 を更新すると、Cisco Email Security Plug-in が削除され、代わりに Cisco Email Encryption Plug-in が使用できるようになります。

## Cisco Email Encryption Plug-in のアップグレード

Cisco Email Encryption Plug-in をアップグレードするには、次の手順を実行します。

- 
- ステップ 1** Cisco Software Download Center から Email Encryption Plug-in のインストーラをダウンロードします。
  - ステップ 2** *Cisco Email Encryption Plug-in.exe* ファイルをダブルクリックします。
  - ステップ 3** [Cisco Email Encryption Plug-in Setup] ウィンドウで、言語を選択し、[OK] をクリックします。
  - ステップ 4** 表示されたメッセージで、[OK] をクリックしてアップグレードを開始します。以前のバージョンの Cisco Email Encryption Plug-in が削除されます。
  - ステップ 5** [Next] をクリックして、Cisco Email Encryption Plug-in のアップグレードを続行します。
  - ステップ 6** [Install] をクリックして、最新バージョンのインストールを開始します。
  - ステップ 7** セットアップウィザードが Cisco Email Encryption Plug-in をインストールするまで待ち、[Finish] をクリックします。
- 



- (注)** Cisco Email Encryption Plug-in をアップグレードできない場合は、以前のすべてのバージョンのプラグインをアンインストールしてから、新規インストールを実行します。
- 

## Cisco Email Security Plug-in から Cisco Email Encryption Plug-in へのアップグレード

Cisco Email Security Plug-in から Cisco Email Encryption Plug-in にアップグレードするには、次の手順を実行します。

- 
- ステップ 1** Cisco Software Download Center から Email Encryption Plug-in のインストーラをダウンロードします。
  - ステップ 2** *Cisco Email Encryption Plug-in.exe* ファイルをダブルクリックします。
  - ステップ 3** [Cisco Email Encryption Plug-in Setup] ウィンドウで、言語を選択し、[OK] をクリックします。
  - ステップ 4** 表示されたメッセージで、[OK] をクリックしてアップグレードを開始します。Cisco Email Security Plug-in が削除され、Cisco Email Encryption Plug-in がインストールされます。
  - ステップ 5** [Next] をクリックして、Cisco Email Encryption Plug-in のアップグレードを続行します。
  - ステップ 6** [Install] をクリックして、最新バージョンのインストールを開始します。
  - ステップ 7** セットアップウィザードが Cisco Email Encryption Plug-in をインストールするまで待ち、[Finish] をクリックします。
- 

- (注)** Cisco Email Security Plug-in が Outlook ツールバーから削除され、代わりに Cisco Email Encryption Plug-in が使用できるようになります。
-

# Cisco Email Encryption Plug-in 1.2.1 のインストール

- [Cisco Email Encryption Plug-in のインストール \(6 ページ\)](#)
- [Cisco Email Encryption Plug-in の一括インストールの実行 \(6 ページ\)](#)

## Cisco Email Encryption Plug-in のインストール



(注)

Cisco Email Encryption Plug-in 1.2.1 と Cisco Email Security Plug-in 7.6.0 以降を一緒に使用したり、インストールしないでください。レポート機能が必要な場合は、Cisco Email Encryption Plug-in 1.x と Cisco Email Reporting Plug-in 1.x の両方をインストールします。

Cisco Email Encryption Plug-in をインストールするには、次の手順を実行します。

- ステップ 1** Cisco Software Download Center から Email Encryption Plug-in のインストーラをダウンロードします。
- ステップ 2** *Cisco Email Encryption Plug-in.exe* ファイルをダブルクリックします。
- ステップ 3** [Cisco Email Encryption Plug-in Setup] ウィンドウで、言語を選択し、[OK] をクリックします。
- ステップ 4** [Next] をクリックしてインストールプログラムを開始します。
- ステップ 5** [Install] をクリックします。
- ステップ 6** セットアップウィザードが Cisco Email Encryption Plug-in をインストールするまで待ち、[Finish] をクリックします。

## Cisco Email Encryption Plug-in の一括インストールの実行

Cisco Email Encryption Plug-in の一括インストールの実行方法の手順については、『[Cisco Email Encryption Plug-in 1.2.1 Administrator Guide](#)』を参照してください。

## 既知および修正済みの問題

シスコのバグ検索ツールを使用して、このリリースの既知および修正済みの不具合に関する情報を検索します。

- [既知および修正済みの問題のリスト \(7 ページ\)](#)
- [既知および修正済みの問題に関する情報の検索 \(7 ページ\)](#)

## 既知および修正済みの問題のリスト

既知の問題	<a href="https://bst.cloudapps.cisco.com/bugsearch/search?kw=&amp;pf=prdNm&amp;pfVal=283137618&amp;rls=1.2.1-151&amp;sb=af&amp;bt=custV">https://bst.cloudapps.cisco.com/bugsearch/search?kw=&amp;pf=prdNm&amp;pfVal=283137618&amp;rls=1.2.1-151&amp;sb=af&amp;bt=custV</a>
修正済みの問題	<a href="https://bst.cloudapps.cisco.com/bugsearch/search?kw=&amp;pf=prdNm&amp;pfVal=283137618&amp;rls=1.2.1-151&amp;sb=fr&amp;bt=custV">https://bst.cloudapps.cisco.com/bugsearch/search?kw=&amp;pf=prdNm&amp;pfVal=283137618&amp;rls=1.2.1-151&amp;sb=fr&amp;bt=custV</a>

## 既知および修正済みの問題に関する情報の検索

シスコのバグ検索ツールを使用して、このリリースの既知および修正済みの不具合に関する情報を検索します。

### はじめる前に

シスコアカウントを持っていない場合は、登録します。参照先 <https://identity.cisco.com/ui/tenants/global/v1.0/enrollment-ui>。

### 手順

- ステップ 1** <https://tools.cisco.com/bugsearch/> に移動します。
- ステップ 2** シスコアカウントのログイン情報でログインします。
- ステップ 3** 検索条件を入力します。  
たとえば、この製品のすべての問題を見つける最も簡単な方法として、[Product] フィールドに「Cisco Email Encryption」と入力します。
- ステップ 4** [Releases] のテキスト入力フィールドには、リリースのバージョン (1.2.1-151 など) を入力します。
- ステップ 5** 要件に応じて、次のいずれかを実行します。
  - 解決済みの問題のリストを表示するには、[Releases] ドロップダウンから、[Fixed in these Releases] を選択します。
  - 既知の問題のリストを表示するには、[Releases] のドロップダウンリストから [Affecting these Releases] を選択し、[Status] から [Open] を選択します。
- ステップ 6** 必要に応じて、ステータス、重大度、またはその他のプロパティを使用して検索結果をフィルタリングします。
- ステップ 7** 必要に応じて、さまざまな基準を使用して検索結果をソートします。



(注)

ご不明な点がある場合は、ツールの右上にある [Help] または [Feedback] リンクをクリックしてください。また、インタラクティブなツアーもあります。これを表示するには、[Search] フィールドの上にあるオレンジ色のバーにあるリンクをクリックします。

## 関連資料

Cisco Email Encryption Plug-in の詳細については、次を参照してください。

- [Cisco Email Encryption Plug-in 1.2.1 Administrator Guide](#)。このマニュアルでは、Cisco Email Encryption Plug-in のインストール方法と設定手順について説明しています。プラグインの設定と連動するように暗号化設定を行う方法を理解する上で役立ちます。
- [Cisco Email Encryption Plug-in 1.0 のオープンソースのマニュアル](#)。このドキュメントには、この製品で使用されているオープン ソース ソフトウェアのライセンスと通知が記載されています。

## サービスとサポート

サポートは、電話、電子メール、またはオンラインで依頼できます(24 時間年中無休)。Cisco カスタマー サポートのサービス レベル契約の詳細については、サポート ポータルをご覧ください。次のいずれかの方法で Cisco カスタマーサポートにお問い合わせください。

- Cisco サポート ポータル: <https://www.cisco.com/support>
- 電話サポート: 800-553-2447(米国/カナダ国内) または Worldwide Phone Numbers から Cisco Technical Assistance Center(TAC)にお問い合わせください。
- 電子メール: [tac@cisco.com](mailto:tac@cisco.com)

## マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

リーダー アプリケーションを使用して、シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧をデスクトップに直接配信するには、[What's New] ページの RSS アイコンをクリックして、『*What's New in Cisco Product Documentation*』を RSS フィードとして購読してください。RSS フィードは無料のサービスです。

---

このマニュアルは、「[関連資料](#)」の項に記載されているマニュアルと併せてご利用ください。

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: [www.cisco.com/go/trademarks](http://www.cisco.com/go/trademarks). Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1110R)

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、ネットワーク図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

© 2020 Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates. All rights reserved